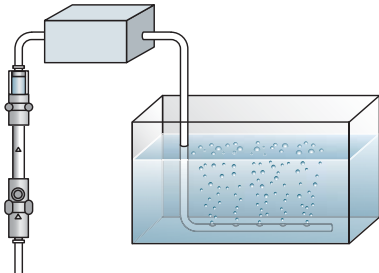
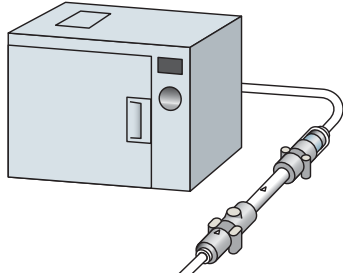
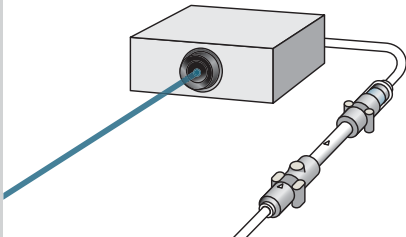
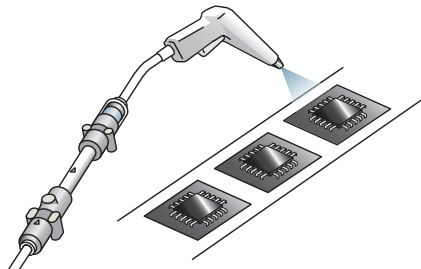
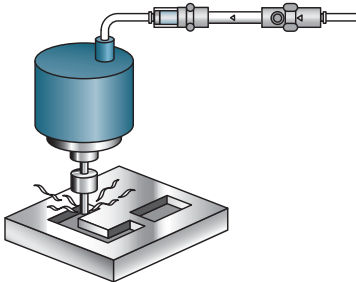
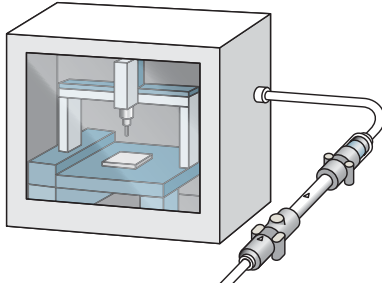


チューブドライヤ用途例（供給エアの除湿）

FDH-030-J6の 出口流量の目安 ^注	30ℓ/min(ANR)	15ℓ/min(ANR)	10ℓ/min(ANR)	5ℓ/min(ANR)
	注：印加エア[0.7MPa25℃飽和(結露なきこと)]での目安流量です。			
出口エアの 大気圧露点	-20℃	-30℃	-40℃	-50℃
●オゾン発生装置への供給エア^注 				
●分析装置への供給エア 				
●レーザー発振器へのパージエア 				
●各種電子部品へのブローエア 				
●エアベアリングへの供給エア 				
●精密測定器ボックスへのパージエア 				

注：チューブドライヤは、オゾンによる劣化で性能、機能の低下や機能停止の可能性がありますので、オゾンに曝されないように保護してください。